

2012 となみチューリップフェア NEW♥愛のパワースポット花壇♥

チューリップ

四季だより



Red
～愛の告白～



Purple
～永遠の愛～



Pink
～愛のめばえ～

鯉の妖精
「こいつび」



画像提供：富山県花卉球根農業協同組合

四季彩館ガーデナーの皆さんに植込んでいただきました。

四季彩館ガーデナーとは

チューリップフェア会場や、四季彩館で年間を通して、お花のお手入れ等をお手伝いしていただくボランティアの方々です。2回の講座で、花の管理の基本やフェア会場に飾るハンギングバスケットの作り方を学びます。



来たる、四月二十五日から五月六日まで開催の二〇一二となみチューリップフェアで新設する『愛のパワースポット花壇』。色によって異なるチューリップの花言葉になぞらえて、赤・桃・紫などの色ごとのハート花壇が目見えます！また、砺波市庄川町にある縁結び・開運祈願のパワースポット「鯉恋の宮」より鯉の妖精「こいつび」が真っ赤なチューリップを持って登場します。恋人や家族、友達など大切な人と訪れ、愛のパワーを授かってみてはいかがでしょうか。

チューリップ全体の花言葉は『博愛、思いやり』です。東日本大震災の被災地へ、このフェア会場からエールを送ります。

2012
Vol.55

チューリップと私

安念 寿郎



私がチューリップとの関わりを持ったのは、市内の建設会社で工事を担当していた平成三年九月に富山県から発注された木製揚水車五基（通称 五連水車）と水路改修工事が始まりです。

この会社は、土木工事を専門としておりましたので、水路改修工事はお手のものでしたが、水車に関しては全くの素人でした。

そこで、発注者を介して西日本水車協会を紹介いただき、調査した結果、福岡県に妹川 矩雄氏が代表となる団体がその分野に精通していることがわかりました。

すぐに来社をお願いし、団体の方と現地案内や図面確認等の打合せを行った後、帰り際に富山県花卉球根

農業協同組合が開発したチューリップの水栽培用球根を十球をお土産に渡しました。

平成四年、元旦に届いた年賀状には、「正月を待たずに、チューリップが咲きました。」と大変嬉しそうに書かれていました。贈って喜ばれ、花が咲いて二度喜ばれ、私にとって感慨深い贈り物であったと思います。

平成九年三月に会社を退職してから、地域の皆さんとふれあう時から、地元の皆さんとふれあう時



間が多くなり、春花壇の整理や春花壇への土づくり等に参加する機会が増えました。

現在太田地区で管理している花壇が十一カ所あります。太田地区花と緑の推進協議会の目的でもある花と緑の豊かな普及に努める潤いのある村づくり運動の発展を目指し、公共施設の美化、花街道づくり、農村公園の植栽管理等に日夜取り組んでおります。

昨年十月末から十一月上旬にかけてスイセン・チューリップ・パンジー等の春花壇用の花苗と球根を植え付け、雪解けを待ってから花壇の管理作業を進める予定です。今年三月中旬より夏花壇用の瓢箪、

金蓮花、千日紅、アスター、ペニセタム、アルテアロゼア等の種をまき四月上旬に花と緑の財団や、花と緑の銀行から支給されるプラグ苗や肥料と併せてポットに植え替えます。



昨年十一月にプランター三百個に植え付けたチューリップ球根六千球は、太田町並み花壇として、地区内を東西に走る国道三五九号の沿線に移動させます。沿線に位置する家の方々に維持管理をお願いするのですが、チューリップフェア期間中に花街道としてここを通る人を楽しんでもらえれば幸いです。



【略歴】
あんねん ひさお
安念 寿郎

現在、砺波市生まれ
太田花と緑の推進協議会長
太田地区花と緑の銀行頭取

オランダ・ キューケンホフ

出張報告

砺波チューリップ公園内、砺波市美術館北側に広がる「芝生広場」は、芝生や樹木を配した自然風の景観の中で、チューリップなどを楽しめる空間作りを目指して一九九八年に誕生した。特にチューリップの時期には、林床に壇を配し、年を追う毎に遊具などを設置し、人々が憩える環境作りをしてきた。フェアの六十周年を機にリニューアルを実施することとなり、更なる向上を求めて、キューケンホフへ芝生広場の花壇デザインについて



秋のキューケンホフ

の提案を依頼したことが、キューケンホフとのつながりの始まりである。キューケンホフとメールや

手紙でのやり取りを進めた結果、この場所は、既存の木々の美しさ



キューケンホフでの植付の様子

を生かしながら、芝生の緑を添え、チューリップが誇らしげに咲く場所へと変貌を遂げた。さらに、これまで以上の美しさへと展開する

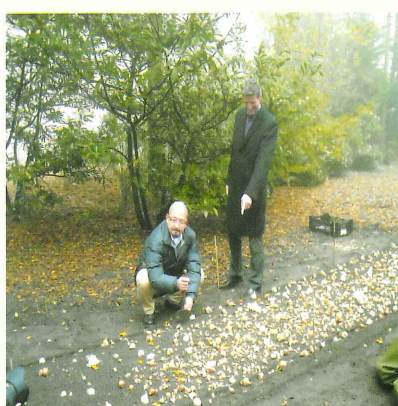


厳密に温度管理され植付を待つ球根

ために、

キューケンホフとの交流を深める中で、実際にキューケンホフで植付などを体験してはどうかとの提案があり、昨年十一月にキューケンホフへ赴き、実際に花壇をどのようにデザインし、植付をしているのかを学ぶことが出来た。

キューケンホフは、二〇人余りのガーデナー（花壇や樹木などの手入れをする職員）を擁し、九月下



指導を受けながら植付をする

旬から一二月上旬までの期間に、それぞれの確に役割を果たして、球根栽培農家や商社から提供された一〇〇万球もの球根を植付ける。この作業が終わると、園路や敷地



植付に使う道具

内の落ち葉集め、樹木の補植、芝生や花壇の手入れなどが控えており、一年に2ヶ月の開園期間のために、一年を通して想像した以上に多忙な日々を送っている。キューケンホフで働くガーデナーとのやり取りを通して感じたことは、花が咲いたときの実際の姿を、植付を担当する一人一人が明確に認識していて、それが、見せることを意識



デザインに従い並べられた球根

した球根の間隔や植付深さを一定に保つ植え方に繋がっているように思う。また、花壇のデザインに従って球根を並べるという行為の中にも、品質管理をしようという意識が高く、コンディショニングのよい球根を徹底的に排除し、病害の発生を未然に防いでいる。これは、農薬の使用基準が厳しく、使うことのできる農薬に限りのあるオランダならではの工夫の一つである。

エレガガーデン 富山県花総合センターは 開園25周年を迎えました!!

エレガガーデンの愛称で親しまれている富山県花総合センターは、県民の皆様へ花の栽培技術や活用方法などを学んでいただき、花の生産拡大と花に親しむ意識の高揚のため昭和62年4月24日に設置されました。



昭和62年開園当初

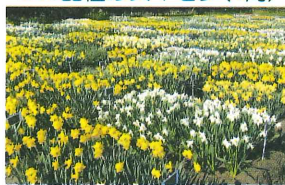
- 県民緑花カレッジ講座やオープン講座を通年開催しています。また、サークルなどの草花の寄せ植えの講習などを受付けます。
- モデル花壇や花木など四季を通して園内の見ごろの花を楽しめます。また、展示温室では亜熱帯植物・洋ラン類が自由に見学できます。
- 花に関する図書が自由にご覧になれる、園芸相談も受けられます。
- 早春・初夏・秋の年3回、季節を彩る花まつりを開催しています。



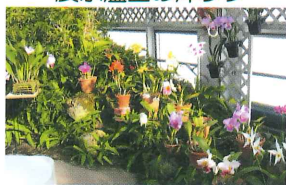
木々が生い茂る現在

エレガ自慢の花たち 4～6月

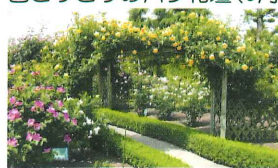
200品種のスイセン(4月)



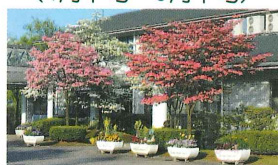
展示温室の洋ラン



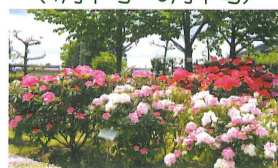
色とりどりのバラ花壇(6月)



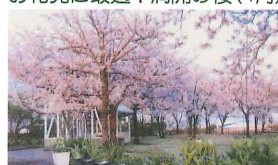
紅白のハナミズキ
(4月下旬～5月中旬)



華やかな西洋シャクナゲ花壇
(4月下旬～5月中旬)



お花見に最適! 満開の桜(4月)



多種多様な多肉植物たち



ほかにもユニークな種類がいっぱい!

2012 となみチューリップフェアでは開園25周年のお祝いにチューリップのバースデーケーキがご覧になれます!!
300品種の多肉植物が集結!!寄せ植え体験もできます!
(4/20(金)～5/7(月)まで展示)

富山県花総合センター(エレガガーデン)

〒939-1383 富山県砺波市高道46-3
TEL (0763)32-1187 FAX (0763)32-1219
<http://elega.tulipfair.or.jp>

富山県花総合センター 検索



予告

夏季特別企画展『片岡鶴太郎展 墨牡丹』

日時 平成24年8月4日(土)～9月4日(火) 32日間
9:00～18:00 (入館は17:30まで)

場所 チューリップ四季彩館ホールにて
役者にして画家、一方で陶芸や染色にも多彩な才能を発揮する片岡鶴太郎氏。
画業17年を迎え、より一層の制作意欲に満ちた作品をご紹介します。



雪椿



写真提供: 近代映画社

 **チューリップ四季彩館**
TONAMI TULIP GALLERY

(公財) 砺波市花と緑の財団 〒939-1381 富山県砺波市中村100-1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
<http://www.tulipfair.or.jp> チューリップ四季彩館 検索

twitter @tulipfair

リップちゃんのプロゲ「となプロ」



2012年4月発行

